

第11章 当初予算の概要

第1 当初予算の概要

最近の我が国経済の景気動向は、新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が徐々に緩和される中で、持ち直しの動きがみられる。先行きについても、持ち直していくことが期待されるが、感染症による内外経済への影響等を注視する必要がある。

このような情勢の中、本市の歳入の根幹をなす市税収入は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けているものの、企業収益は回復傾向にあることから、法人市民税を増収と見込んだことなどにより、対前年度比で増収と見込んでいる。

歳出面においては、公共施設の老朽化に伴う改修に要する経費や少子高齢化の進展等による社会保障関連経費が増加しているほか、GIGAスクール構想に伴う小中学校の児童生徒への1人1台のタブレット端末の配備及び運用に要する経費など、国の政策による支出の増加が本市の財政を圧迫している。

こうした中、新しい生活様式に適応した安全・安心・快適な市民生活を最優先としつつ、健全財政の維持と各分野間のバランスに十分留意しながら、効果的・効率的で持続性が高い自治体経営を着実に推進していく必要がある。

そこで、令和4年度の予算編成においては、施策全般にわたりこれまで以上に各事業の緊急度・重要度を見極め、限られた財源を最大限有効に活用する観点から、重要施策については優先的かつ積極的に予算化するよう努め、市民の皆様のご期待に十分応え得るよう編成を行った。

【戦略1】来るべき未来社会を見据えて、すべての子ども達が夢を育みチャレンジできる環境を創出

妊娠期から子育て期にわたり切れ目のない子育て支援を行う「子育て世代包括支援センター」では、こまき巡回バス「こまくる」に無料で乗車できるフリーパスを妊産婦に配布することとした。

また、妊娠・出産包括支援事業を充実し、産後うつ対策として、自宅等に訪問する育児サポートを実施することとした。

児童クラブと放課後子ども教室を一体的に又は連携して行う「放課後子ども総合プラン」については、導入地区を拡大し6小学校において、事業を実施することとした。

「こまきこども未来館」では、こどもの夢への挑戦をまち全体で応援する「こまきこども未来大学」や、ものづくりに携わる人材を育成する「少年少女発明クラブ」を実施することとした。

【戦略2】“健康・生きがいづくり”と“支え合いの地域づくり”の循環により、自分らしくいきいきと安心して暮らすことができる「活力ある高齢社会(小牧モデル)」を構築

健康と支え合いが循環する仕組みや、健康と支え合いの地域づくりを推進するための都市宣言についての検討を行うため、有識者などで構成する「(仮称)健康支え合い循環戦略会議」を開催することとした。

介護が必要な高齢者の日常生活における外出支援及びその家族の負担軽減のため、リフト付きタクシー等の利用料金の一部助成を拡充するとともに、新たに一般タクシーの初乗料金を助成することとした。

介護者の経済的な負担の軽減を図るため、在宅で要介護者を常時介護している家族等への介護用品の支給について、対象者を拡充して実施することとした。

口腔がんの早期発見・早期治療につなげることができるよう、小牧

市歯科医師会と連携し、集団による口腔がん検診を実施することとした。

老朽化が進んでいる市民会館・市公民館については、施設設備等の整備に向けた実施設計を行うこととした。

オンライン予約やオンライン抽選、キャッシュレス決済などの機能を持たせた新たな施設予約システムを構築することとした。

【戦略3】「住みたい」「働きたい」「訪れたい」魅力あふれる小牧を創造

将来にわたって魅力と活力の続く中心市街地としていくため、「(仮称)中心市街地まちづくり協議会」を設置するとともに、中心市街地における今後の取組をまとめた「中心市街地グランドデザインアクションプラン」を作成することとした。

小牧駅周辺の整備については、駅東側の再整備に向けた実施設計及び駅西駅前広場のエレベーターから小牧駅までの間にシェルター(屋根)を整備するための実施設計等を行うこととした。

東部振興構想の実現に向けて、地域を取り巻く様々な主体をつなげる場となる「プラットフォーム」を構築するとともに、トライアル活動に対する支援を行うこととした。

次世代産業の推進を図るため、次世代産業関連企業が、学生をインターンシップとして受け入れた場合、当該受入に要した費用の一部を助成することとした。

市民生活の支援と地域経済の活性化のために商工会議所が実施するこまきプレミアム商品券発行事業については、新型コロナウイルスの影響からの回復を支援するため、プレミアム率を20%、総額14億4,000万円分に対する補助を実施することとした。

(1)安全・環境

「ゼロカーボンシティ」の実現に向けて、再生可能エネルギー等導入計画の策定を進めることとした。

省エネルギー型機器・再生可能エネルギーの普及拡大のため

め、これまでの蓄電池などの設備に加え、電気自動車等充給電設備などに対する補助を実施することとした。

建築物等及び空き地について、不特定多数の人の生命又は身体に重大な損害を及ぼす危険な状態が切迫していて、所有者等が回避措置を行えない場合は、市が必要最小限の措置を実施できることとした。

地域で発生する野良猫に起因する問題の減少を図るため、野良猫の去勢避妊手術費に対する補助額を増額することとした。

粗大ごみの収集受付について、電話受付に加えWEB受付を開始することとした。

(2)健康・福祉

集団接種方式にて実施してきたBCG予防接種について、被接種者(乳児)の健康管理に有利である個別接種方式に変更することとした。

胃がんの発症率を低くし、健康寿命の延伸のため、中学2年生の生徒全員にピロリ菌検査を無料で実施することとした。

子宮頸がんワクチンの無料接種について、小学6年生から高校1年生相当年齢の女性に加え、積極的な接種勧奨が中止されていた期間の接種対象者で、今までに接種をしていない女性を対象とすることとした。

「(仮称)第3老人福祉センター」については、令和5年度の供用開始に向け、建設工事及び駐車場整備工事等を行うこととした。

医療費にかかる保護者の経済的負担を軽減するため、子ども医療費助成について、高校生等の入院分に加え、通院分も対象とすることとした。

(3)教育・子育て

貧困やネグレクト、ヤングケアラーなど家庭環境に要因がある児童生徒の支援体制を強化するため、スクールソーシャルワーカーを1名増員することとした。

外国人児童生徒の支援体制を強化するため、新たにベトナム語の語学相談員を1名配置することとした。

小牧南小学校については、令和4年4月から新校舎・体育館を供用開始し、旧校舎・体育館の解体、外構整備を行うこととした。

(4)文化・スポーツ

多様化するニーズに対応するため、さかきテニスコート駐車場横に整備するフットサル(テニス)コートの実施設計を行うこととした。

史跡小牧山については、主郭地区における山頂の歴史館西側の石垣等復元工事に加え、旧市役所本庁舎東側の旧管理道部分で土塁復元などの史跡整備工事を行うこととした。

また、小牧市歴史館の展示内容を、戦国時代を中心とした展示に全館リニューアルするとともに、小牧山城史跡情報館(れきしるこまき)の展示に、小牧・長久手の戦いに関する内容等を加え充実させることとした。

創垂館については、近代以降の小牧山の歴史を物語る歴史的建造物としての価値及び特徴を後世に伝え、もって市民文化の向上を図るため、適切な管理・運営を行うこととした。

(5)産業・交流

「(仮称)小牧市農業公園」については、身近な農業を通じた食の大切さを理解する場とするとともに、里山を生かし自然環境とのふれあいの場を通して農業振興の発信の場を目指し、実施設

計などを進めることとした。

農地を保全し、市民農園の推進を図るため、生産緑地に民間型市民農園を開設する整備費用の一部を補助することとした。

(6)都市基盤・交通

こまき巡回バス「こまくる」については、利用者の利便性向上を図るため、一部のバス停留所に上屋・ベンチの設置等を行うこととした。

降雨を速やかに流下・排水できるようにするため、小針川整備事業など河川水路整備を行うとともに、短時間での豪雨などに備え、井領公園雨水貯留施設整備事業など一時的に雨水を貯留する施設の整備を行うこととした。

公園整備については、太良まめなしの里、樋下公園の整備及び北西部地区公園の用地測量などを行うこととした。

若年層の定住を促進するための補助金制度について、子育てに対する不安や負担の軽減を図る三世帯同居・近居住宅支援タイプに加え、市内就業者定住促進タイプ、中古住宅活用タイプを追加して実施することとした。

自治体経営

自治会活動の促進を目指し、新たに集会施設の照明設備LED化及び老朽化した長机、いすの備品購入に要する費用を補助することとした。

また、希望する区長に専用アプリを通じた連絡や資料の共有などを行い、新しい生活様式を踏まえた効率的な区の運営体制の構築を目指し、一部の区で電子回覧板などの機能の検証を行うこととした。

市民が行う市民活動やボランティア活動中の事故に備え、市

が保険料を負担し補償を行う制度を導入することとした。

市民の利便性向上や非接触決済による新型コロナウイルス感染症の感染リスク軽減を図るため、各種証明書交付手数料、公共施設の入場料及び市税等の支払いにおける、キャッシュレス決済を導入することとした。

住民異動(転入・転居・転出)や証明書発行等の手続きにおいて、職員が作成した申請書等を「確認・署名」するのみで手続きを済ますことができる「こまきスマート窓口」を導入することとした。

保育現場における業務の負担軽減とICTの活用を推進するため、公立保育園、第一幼稚園の各園にタブレット端末などのICT機器を配備することとした。

「小牧市まちづくり推進計画 第1次基本計画」の見直しに向けて、現計画の評価・検証、市民アンケート等を行うこととした。

企業や団体との連携を強化し、市全体でSDGsを推進していく機運を高めるため、小牧市独自の登録制度を構築することとした。

第2 当初予算の規模

1 全会計予算規模

令和4年度予算の規模は、一般会計、特別会計及び企業会計の合計で1,246億5,486万円となり、前年度当初予算額1,239億8,599万円に比べて6億6,887万円(0.5%)の増額となった。

2 一般会計予算

(1) 予算規模

予算の規模は、584億7,500万円で前年度当初予算額590億6,300万円に比べて5億8,800万円(1.0%)の減額となった。

(2) 歳入

市税収入は、経済情勢等を勘案して、対前年度当初比8.5%増の320億3,402万円を見込んだ。

地方譲与税は、地方財政計画の状況などを勘案して、対前年度当初比13.1%増の4億978万円を見込んだ。

利子割交付金は、愛知県の利子割収入金の状況などを勘案して、対前年度当初比31.3%減の1,100万円を見込んだ。

配当割交付金は、愛知県の配当割収入金の状況などを勘案して、対前年度当初比16.0%増の1億4,500万円を見込んだ。

株式等譲渡所得割交付金は、愛知県の株式等譲渡所得割収入金の状況などを勘案して、対前年度当初比12.8%増の1億600万円を見込んだ。

法人事業税交付金は、愛知県の法人事業税収入金の状況などを勘案して、対前年度当初比31.5%増の5億4,300万円を見込んだ。

地方消費税交付金は、愛知県の地方消費税収入金の状

況などを勘案して、対前年度当初比 8.5%増の 39 億 3,000 万円を見込んだ。

環境性能割交付金は、愛知県の環境性能割収入金の状況などを勘案して、対前年度当初比 23.8%増の 1 億 2,500 万円を見込んだ。

地方特例交付金は、地方財政計画の状況などを勘案して、対前年度当初比 83.7%減の 1 億 7,917 万円を見込んだ。

地方交付税は、特別交付税のみとし、前年度当初と同額の 1 千円を見込んだ。

分担金及び負担金は、対前年度当初比 2.2%減の 1 億 9,668 万円を見込んだ。

使用料及び手数料は、対前年度当初比 6.4%増の 6 億 994 万円を見込んだ。

国庫支出金は、対前年度当初比 0.2%増の 72 億 9,958 万円を見込んだ。

県支出金は、対前年度当初比 7.4%増の 38 億 8,991 万円を見込んだ。

財産収入は、対前年度当初比 6.4%増の 1 億 1,977 万円を見込んだ。

寄附金は、対前年度当初比 0.4%減の 8 億円を見込んだ。

繰入金は、対前年度当初比 22.8%減の 42 億 3,280 万円を見込んだ。

繰越金は、前年度当初と同額の 10 億円を見込んだ。

諸収入は、対前年度当初比 17.1%減の 17 億 3,604 万円を見込んだ。

市債は、対前年度当初比 58.1%減の 10 億 2,830 万円を見込んだ。

性質別に見た歳入の財源区分構成比は、自主・依存財源区分では、自主財源は69.7%(前年度当初67.4%)、依存財源は30.3%(同32.6%)となった。

一般・特定財源区分では、一般財源は66.6%(前年度当初63.3%)、特定財源は33.4%(同36.7%)となった。

(3) 歳出

歳出額の大きい目的別費目は、民生費の239億7,800万円、教育費の92億2,918万円、土木費の69億6,847万円、衛生費の64億6,247万円、総務費の62億589万円の順である。

それぞれの全体額に対する構成比は、民生費が41.0%、教育費が15.8%、土木費が11.9%、衛生費が11.1%、総務費が10.6%である。

前年度に比べて増加額が大きいものは、民生費の12億4,134万円、衛生費の1億4,560万円、総務費の1億2,934万円などである。

前年度に比べて減少額が大きいものは、教育費の15億9,631万円、消防費の2億7,925万円、商工費の1億9,594万円などである。

一方、歳出額の性質別費目では、義務的経費(人件費、扶助費、公債費)が6億7,232万円(2.8%)増の250億5,833万円、投資的経費(普通建設事業費、災害復旧費)が18億8,251万円(25.7%)減の54億5,103万円、その他の経費が6億2,219万円(2.3%)増の279億6,564万円である。

それぞれの全体額に対する構成比は、義務的経費が42.9%、投資的経費が9.3%、その他の経費が47.8%である。

3 特別会計及び企業会計

8 特別会計全体の予算額は、268 億 3,477 万円で、対前年度当初比 2.2%(5 億 6,588 万円)の増となった。

企業会計においては、病院事業は 6 億 7,061 万円(2.3%)減の 279 億 9,807 万円、水道事業は 13 億 5,211 万円(26.7%)増の 64 億 784 万円、下水道事業は 948 万円(0.2%)増の 49 億 3,918 万円で、あわせて 393 億 4,509 万円で、対前年度当初比 1.8%(6 億 9,098 万円)の増となった。

令和4年度 当初予算会計別総括表

会 計 名		令和4年度 当初予算額 (A)	令和3年度 当初予算額 (B)	比 較 増 減		
				(C)=(A)-(B)	伸 率 (C)/(B)	
一 般 会 計		千円 58,475,000	千円 59,063,000	千円 △588,000	% △1.0	
特 別 会 計	土 地 取 得	277	201,912	△201,635	△99.9	
	国民健康保険事業	12,523,441	12,662,512	△139,071	△1.1	
	土 地 区 画 整 理 事 業	文 津	508,653	361,170	147,483	40.8
		岩 崎 山 前	241,481	321,142	△79,661	△24.8
		小 牧 南	415,715	423,089	△7,374	△1.7
		本 庄	89,675	94,071	△4,396	△4.7
		小 計	1,255,524	1,199,472	56,052	4.7
	介 護 保 険 事 業	9,162,233	8,502,836	659,397	7.8	
	後 期 高 齢 者 医 療	3,893,297	3,702,157	191,140	5.2	
	小 計	26,834,772	26,268,889	565,883	2.2	
企 業 会 計	病 院 事 業	収益的支出	25,883,517	24,529,246	1,354,271	5.5
		資本的支出	2,114,548	4,139,426	△2,024,878	△48.9
		病院計	27,998,065	28,668,672	△670,607	△2.3
	水 道 事 業	収益的支出	2,810,352	2,787,402	22,950	0.8
		資本的支出	3,597,488	2,268,329	1,329,159	58.6
		水道計	6,407,840	5,055,731	1,352,109	26.7
	下 水 道 事 業	収益的支出	3,038,773	3,107,338	△68,565	△2.2
		資本的支出	1,900,411	1,822,364	78,047	4.3
		下水道計	4,939,184	4,929,702	9,482	0.2
	小 計	39,345,089	38,654,105	690,984	1.8	
合 計	124,654,861	123,985,994	668,867	0.5		

令和4年度 一般会計当初予算の概要

年度 区分	令和4年度		令和3年度		令和2年度	
	当初予算額	対前年度伸率	当初予算額	対前年度伸率	当初予算額	対前年度伸率
総額	千円 58,475,000	% △1.0	千円 59,063,000	% △4.1	千円 61,576,000	% 12.5
市税	32,034,020	8.5	29,519,020	△7.7	31,977,020	△1.5
投資的経費	5,451,030	△25.7	7,333,540	△38.5	11,921,539	126.6
人件費	10,191,220	1.3	10,061,716	4.0	9,672,507	26.3
自主財源と その比率	(69.7%) 40,729,252	2.4	(67.4%) 39,790,565	△5.6	(68.4%) 42,139,308	5.5
依存財源と その比率	(30.3%) 17,745,748	△7.9	(32.6%) 19,272,435	△0.8	(31.6%) 19,436,692	31.3
一般財源と その比率	(66.6%) 38,923,286	4.2	(63.3%) 37,362,871	△2.6	(62.3%) 38,351,151	1.5
特定財源と その比率	(33.4%) 19,551,714	△9.9	(36.7%) 21,700,129	△6.6	(37.7%) 23,224,849	36.9
予算額に占める 人件費の比率	17.4%		17.0%		15.7%	
市税に占める 人件費の比率	31.8%		34.1%		30.2%	
予算額に占める 投資的経費の比率	9.3%		12.4%		19.4%	
予算額に占める 市税の比率	54.8%		50.0%		51.9%	

(注) 自主財源・一般財源等の()は構成比を表します。

令和4年度 一般会計当初予算款別表

1 歳入

区 分	令和4年度		令和3年度		比 較 増 減	
	当初予算額 (A) 千円	構成比 %	当初予算額 (B) 千円	構成比 %	(C)=(A)-(B) 千円	伸 率 (C)/(B) %
1 市 税	32,034,020	54.8	29,519,020	50.0	2,515,000	8.5
2 地方譲与税	409,781	0.7	362,300	0.6	47,481	13.1
3 利子割交付金	11,000	0.0	16,000	0.0	△5,000	△31.3
4 配当割交付金	145,000	0.3	125,000	0.2	20,000	16.0
5 株式等譲渡所得割交付金	106,000	0.2	94,000	0.2	12,000	12.8
6 法人事業税金交付	543,000	0.9	413,000	0.7	130,000	31.5
7 地方消費税交付金	3,930,000	6.7	3,623,000	6.1	307,000	8.5
8 ゴルフ場利用税交付金	7,000	0.0	6,000	0.0	1,000	16.7
9 自動車取得税交付金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
10 環境性能割交付金	125,000	0.2	101,000	0.2	24,000	23.8
11 国有提供施設等所在市町村助成交付金	48,000	0.1	48,000	0.1	0	0.0
12 地方特例交付金	179,174	0.3	1,098,000	1.9	△918,826	△83.7
13 地方交付税	1	0.0	1	0.0	0	0.0
14 交通安全対策特別交付金	24,000	0.0	24,000	0.0	0	0.0
15 分担金及び負担金	196,679	0.3	201,033	0.3	△4,354	△2.2
16 使用料及び手数料	609,944	1.0	573,147	1.0	36,797	6.4
17 国庫支出金	7,299,578	12.5	7,285,113	12.3	14,465	0.2
18 県支出金	3,889,913	6.7	3,622,920	6.1	266,993	7.4
19 財産収入	119,767	0.2	112,520	0.2	7,247	6.4
20 寄附金	800,000	1.4	803,500	1.4	△3,500	△0.4
21 繰入金	4,232,798	7.2	5,486,193	9.3	△1,253,395	△22.8
22 繰越金	1,000,000	1.7	1,000,000	1.7	0	0.0
23 諸収入	1,736,044	3.0	2,095,152	3.5	△359,108	△17.1
24 市債	1,028,300	1.8	2,454,100	4.2	△1,425,800	△58.1
合 計	58,475,000	100.0	59,063,000	100.0	△588,000	△1.0

2 歳 出

区 分	令和4年度		令和3年度		比 較 増 減	
	当初予算額 (A) 千円	構成比 %	当初予算額 (B) 千円	構成比 %	(C)=(A)-(B) 千円	伸 率 (C)/(B) %
1 議 会 費	370,799	0.6	370,827	0.6	△28	△0.0
2 総 務 費	6,205,886	10.6	6,076,543	10.3	129,343	2.1
3 民 生 費	23,978,002	41.0	22,736,667	38.5	1,241,335	5.5
4 衛 生 費	6,462,471	11.1	6,316,870	10.7	145,601	2.3
5 労 働 費	156,737	0.3	161,915	0.3	△5,178	△3.2
6 農 林 費	479,493	0.8	398,047	0.7	81,446	20.5
7 商 工 費	1,825,729	3.1	2,021,667	3.4	△195,938	△9.7
8 土 木 費	6,968,474	11.9	6,901,028	11.7	67,446	1.0
9 消 防 費	1,701,685	2.9	1,980,938	3.4	△279,253	△14.1
10 教 育 費	9,229,184	15.8	10,825,495	18.3	△1,596,311	△14.7
11 災 害 復 旧 費	15,300	0.0	15,300	0.0	0	0.0
12 公 債 費	1,031,240	1.8	1,207,703	2.0	△176,463	△14.6
13 予 備 費	50,000	0.1	50,000	0.1	0	0.0
合 計	58,475,000	100.0	59,063,000	100.0	△588,000	△1.0

令和4年度 一般会計当初予算性質別分類表

歳 出

区 分		令和4年度		令和3年度		比 較 増 減	
		当初予算額 (A)	構成比	当初予算額 (B)	構成比	(C)=(A)-(B)	伸 率 (C)/(B)
		千円	%	千円	%	千円	%
義務的 経費	人 件 費	10,191,220	17.4	10,061,716	17.0	129,504	1.3
	扶 助 費	13,835,869	23.7	13,116,588	22.2	719,281	5.5
	公 債 費	1,031,240	1.8	1,207,703	2.1	△176,463	△14.6
	小 計	25,058,329	42.9	24,386,007	41.3	672,322	2.8
投資的 経費	普通建設事業費	5,435,730	9.3	7,318,240	12.4	△1,882,510	△25.7
	補助事業費	505,113	0.9	732,415	1.2	△227,302	△31.0
	単独事業費	4,930,617	8.4	6,585,825	11.2	△1,655,208	△25.1
	災害復旧費	15,300	0.0	15,300	0.0	0	0.0
	単独事業費	15,300	0.0	15,300	0.0	0	0.0
	小 計	5,451,030	9.3	7,333,540	12.4	△1,882,510	△25.7
その 他の 経費	物 件 費	12,405,033	21.2	12,250,963	20.7	154,070	1.3
	維持補修費	1,172,795	2.0	1,064,302	1.8	108,493	10.2
	補 助 費 等	7,234,348	12.4	7,220,220	12.2	14,128	0.2
	積 立 金	469,502	0.8	505,334	0.9	△35,832	△7.1
	投資及び 出資金・貸付金	1,260,160	2.1	1,164,136	2.0	96,024	8.2
	繰 出 金	5,373,803	9.2	5,088,498	8.6	285,305	5.6
	予 備 費	50,000	0.1	50,000	0.1	0	0.0
小 計	27,965,641	47.8	27,343,453	46.3	622,188	2.3	
合 計		58,475,000	100.0	59,063,000	100.0	△588,000	△1.0

令和4年度 地方消費税交付金(社会保障財源化分)の概要

平成26年4月1日より5%から8%へ、令和元年10月1日より8%から10%へ消費税率が引き上げられたことに伴い、地方消費税率も1.0%から2.2%に引き上げられております。その地方消費税率引上げに伴う増収分については、用途を明確化し、社会保障施策経費に充てることとされています。

令和4年度小牧市一般会計予算における社会保障施策経費への充当状況は以下のとおりです。

【歳入】

地方消費税交付金	3,930,000千円
うち社会保障財源化分	2,143,636千円

【歳出】

地方消費税交付金(社会保障財源化分)が充てられる	
社会保障施策経費の総額	26,700,919千円

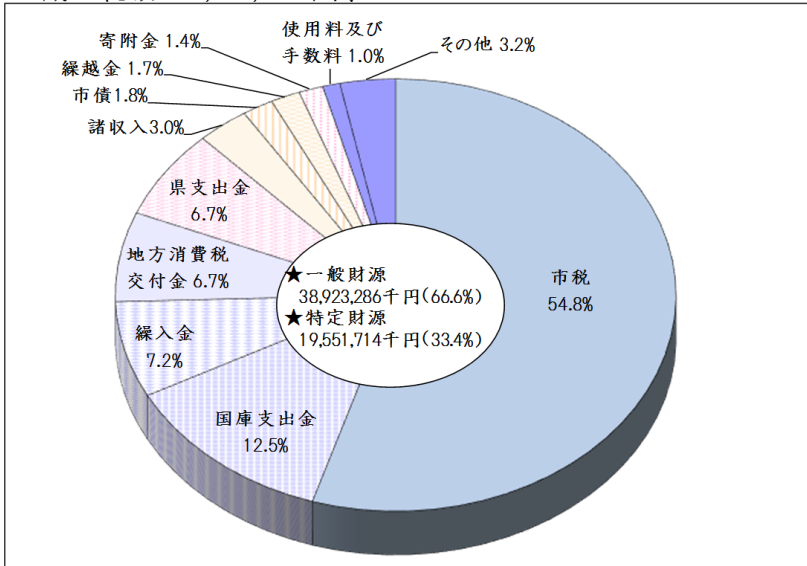
地方消費税交付金(社会保障財源化分)の充当 (単位:千円)

事業名		予算額	一般財源	
			一般財源	地方消費税充当額
社会福祉	障害者福祉事業	5,097,841	2,084,627	296,973
	高齢者福祉事業	2,187,656	665,943	94,869
	児童福祉事業	8,825,308	4,372,593	622,914
	母子福祉事業	750,669	491,503	70,019
	生活保護扶助事業	1,991,375	475,158	67,690
	その他	214,308	188,567	26,863
	小計	19,067,157	8,278,391	1,179,328
社会保険	国民健康保険事業	1,390,615	971,788	138,440
	介護保険事業	1,384,574	1,333,855	190,019
	後期高齢者医療事業	1,611,002	1,367,119	194,758
	小計	4,386,191	3,672,762	523,217
保健衛生	病院事業	1,903,029	1,903,029	271,103
	疾病予防事業	1,344,542	1,193,246	169,988
	小計	3,247,571	3,096,275	441,091
合計		26,700,919	15,047,428	2,143,636

※社会保障財源化分は、令和4年度地方消費税交付金予算額の12/22に相当する額としている。

令和4年度小牧市一般会計当初予算

歳入総額 58,475,000千円



歳出総額 58,475,000千円

